

## Stefan Goldman x .es [ dots ] ライブパフォーマンス

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [Stefan Goldman x .es \[ dots \] ライブパフォーマンス](#)

このページの情報は、終了した事業に関するものです。

現在、アーティストインレジデンスで京都に滞在中のドイツ人アーティスト（作曲家 / 音楽プロデューサー / DJ）シュテファン・ゴールドマンと、ギャラリーノマルから誕生したコンテンポラリーミュージックユニット「.es（ドットエス）」によるコラボレーションライブを開催します。

ゴールドマンは、ベルリン出身。既存の確立されたスタイルからさらに一歩踏み出し、ダンス・トラックからバレエ音楽に至るまで、幅広い分野を手がける才能と実験精神の持ち主。近年は器楽奏者や振付家とのコラボレーションなども数多く行っています。.esも、表現領域にとらわれず、美術や身体表現等とコラボレーション（ライブ/プロジェクト）を行ってきており注目を集めています。

ゴールドマンの電子音楽と、.esの生の楽器音による即興演奏が交差するパフォーマンス。さらに京都からトラックRyoma Sasakiをゲストに迎え、さらなるコラボレーションを試みます。

夏の夜の音の饗宴、どうぞお楽しみください。

日時	2012年7月15日（日） 19:00～20:30（30分前より受付開始）
会場	大阪府立江之子島文化芸術創造センター ルーム5 → <a href="#">アクセス</a>
料金	1,000円（with 1drink）
定員	25名程度（当日先着順受付）
出演	Stefan Goldmann / .es / Ryoma Sasaki
主催	大阪府立江之子島文化芸術創造センター
共催	ドイツ文化センター、ギャラリーノマル 

※当日、先着10名様にドイツ文化センター（ゲーテ・インスティテュート）オリジナルマグカップをプレゼントします！

（出演者プロフィール）

### ▼ Stefan Goldmann シュテファン・ゴールドマン（作曲家、音楽プロデューサー、DJ）

テクノミュージックと概念的なアプローチや電子音響音楽の作曲技法を、既存のジャンルを超えて新たな音楽を予感させるような、驚くべき作品へと結びつけている。重点をなすのは、「リズム体系」、「技術的な型に関連した作曲法」、そして「一見相容れない要素を組み合わせること」である。スタジオでのエレクトロミュージック制作を中心に手掛ける傍ら、近年、器楽奏者や振付家とのコラボレーションも数多く行っている。また最近では、音楽経済学や音楽社会学に関する論文も執筆しており、注目を集めている。ベルリンの大学でアコースティック・コミュニケーションを学んだ後、世界の著名レーベルから数多くの録音を発表。2007年、自身の音楽レーベル「Macro」を設立し、音楽雑誌「De:Bug」にて「アヴァンギャルドテクノのトップ・レーベル」と絶賛された。レーベル「Macro」からリリースするアーティスト達の発表の場として、ロンドン、パリ、ワシントン、東京などでコンサートを開いた。また、DJとして世界各国のフェスティバルやクラブで活躍し、ライブシリーズ「エレクトロ・アコースティック・サロン」の企画構成を手掛けたベルリンのクラブ・ベルグハイムと深い絆で結ばれている。自身の作品は、「Groove」、「Resident Advisor」、「LWE」などのメディアの年間読者投票ランキングに度々入っている。これまで、マンハイム州立劇場やBASF文化プログラム等の委託を受け作曲を行う。※Stefan Goldmannの名前は、日本では、ステファン・ゴールドマンと表記されているものもあります。



(C) Michael Schade

[ドイツ文化センターWebサイト](#)

[シュテファン・ゴールドマン Webサイト](#)

#### ▼ es ドットエス (即興音楽ユニット)

橋本孝之 (サクソ、ハーモニカ、尺八等) +sara (ピアノ、パーカッション、ダンス他) の二人の即興演奏家によるコンテンポラリー・ミュージック・ユニット。現代美術ディレクター林聡がコンセプトと空間構成をプロデュース。現代美術シーンにおける表現領域にとられないコラボレーション (ライブ、プロジェクト) が注目を集めている。



2009.12 大阪の現代美術ギャラリー「ギャラリーノマル」をホームに結成

2010.2 現代美術作家、ミュージシャン、ダンサー、映像クリエイター等、様々な表現者とのコラボレーションにおけるライブ活動を開始

2011.04 「中原浩大展paintings」オープニングライブを収録したファーストアルバム「オートデイロヲツクル」リリース

2011.07 アートフェア「ART OSAKA 2011」レセプションにてライブパフォーマンスを行う (ホテルグランヴィア大阪)

2011.07 「今村源展 VOID -通度あるいは音として-」インスタレーション空間にて即興パフォーマンス (共演: コンテンポラリーダンサー 角正之、ポスターデザイン 杉崎真之助) を行う (ギャラリーノマル, 大阪)

2011.09 芥正彦演出、佐藤薫 (EP-4) 音楽担当の江戸糸あやつり人形劇「アルト-24時」に音源を提供 (赤坂レッドシアター, 東京)

2011.12 「させばアートプロジェクト」招聘アーティストとして稲垣元則と共に「Night of Railway」公演 (アルカスSASEBO, 長崎)

2012.03 藤本由紀夫とのコラボレーションアルバム「Resonance」リリース

[ドットエスwebサイト](#)

[My Space](#)

#### ▼ RYOMA SASAKI (TR-Kyoto/Undermine)

トラックメイカー。90年代初頭より本格的に音楽活動を開始。現在は数多くのイベントで主にLIVE P.A./ACTとして活動中。これまでにレーベルDIRTY WORKSより、チャートで上位を獲得し、長期にわたってテクノチャートにチャート・インするロングラン・ヒットを記録したアルバム"CALLING OF AMON"をはじめ数作の楽曲をドロップ。2009年よりレコードショップ・TRANSIT RECORDS KYOTO(京都市河原町丸太町上ル)を運営。昨年、自身のヴァイナル・レーベルTR KYOTOよりDETROITの伝説的HOUSE ACT・TERRENCE PARKERのBEAUTIFUL LIFE(Ryoma Sasaki Remix/DJ iToy Remix)をリリース。さらに第2弾ヴァイナル作品で自身のタイトル(Rennie Foster, Tagträumer<sup>2</sup> aka Robert Stolt Remixを収録予定)をリリース予定。今回は、普段のダンスセットとは異なるアンビエントセットライブを行う。



[RYOMA SASAKI webサイト](#)

(関連イベント)


Stefan Goldman x .es [dotes] @Gallery Nomart

日時	2012年7月12日 (木) 20:00~
会場	ギャラリーノマル <a href="http://www.nomart.co.jp">www.nomart.co.jp</a> 大阪市城東区永田3-5-22 地下鉄中央線深江橋駅下車、1番出口より徒歩5分~
料金	1,000円 (with 1drink)
出演	Stefan Goldmann / .es
主催	ギャラリーノマル
共催	ドイツ文化センター 
協力	大阪府立江之子島文化芸術創造センター

ギャラリーノマルにて7/14 (土) から始まる「PEKE展」のプレイベントとして開催!

ギャラリー空間でのライブパフォーマンス、こちらもあわせてお楽しみください。

※上記関連イベントに関するお問い合わせはギャラリーノマル (06-6964-2323) までお願いいたします。

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	<a href="#">Like 943</a> ツイート	
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校		
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			